I·O DATA

② Windows版 セットアップガイド MOC2シリーズ

M-MANU200112-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②[オンラインマニュアル]ボタンをクリックします。

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

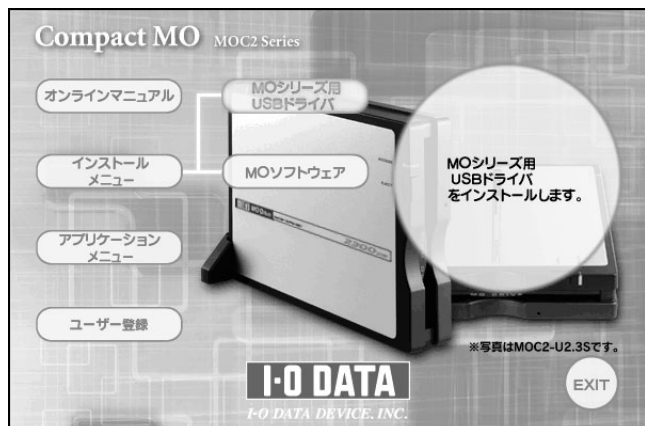
1 インストールする

まだ本製品を接続しないでください。 本製品は手順 2 になってから接続します。

注意
●Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。
●旧バージョンの「MOソフトウェア」がインストールされている場合
あらかじめ旧バージョンを削除してください。

1. パソコンの電源を入れます。
2. サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
3. CDメニューが表示されます。
CDメニューの[インストールメニュー]をクリックします。

参考 自動的にCDメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]からサポートソフト内にある[AUTORUN]アイコンをダブルクリックしてください。

4. 以下を順にインストールします。

※以下の2つのソフトウェアは必ずインストールしてください。
※その他のソフトウェアについては裏面の【添付ソフトについて】を参照して、必要に応じてインストールしてください。

①MOシリーズ用USBドライバ〈Windows 98(SE含む)のみ〉

Windows 98(SE含む)の場合のみ、[MOシリーズ用USBドライバ]をクリックしてインストールします。
(Windows XP/2000/Meでは表示されません。)
インストール後、パソコンを再起動します。

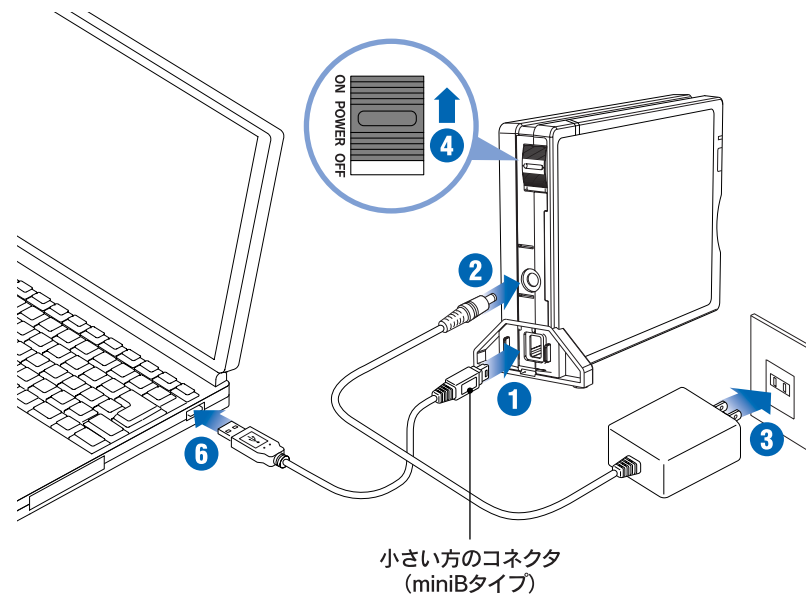
②MOソフトウェア

[MOソフトウェア]をクリックしてインストールします。
インストール後、パソコンを再起動します。詳細についてはオンラインマニュアルを参照してください。

2 パソコンに接続する

まだMOメディアはセットしないでください。

1. USBケーブルのコネクタ(miniBタイプ)を、本製品のUSBポートに接続します。
2. ACアダプタを本製品に接続します。
3. ACアダプタを電源コンセントに接続します。
4. 本製品の電源を「ON」にします。
5. USB機器(キーボード、マウスを除く)を全て取り外し、パソコンを起動します。
6. USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

新しいハードウェア画面が表示されます。
しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

こんな時には…

Windowsで「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない

[キャンセル]ボタンをクリックし、本製品をUSBポートから取り外します。
その後、再び「1 インストールする」から作業を行ってください。

Windows XPの場合

高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス
高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。
この問題を解決するには、このメッセージをクリックしてください。

※Windows XP ServicePack 2ではメッセージが異なります。

Windows XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると左のメッセージが表示されますが、異常ではありません。
☒ をクリックしてメッセージを閉じてください。

3 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

本製品を接続し、Windowsの[マイコンピュータ]を開き、「リムーバブルディスク」(または「光磁気ドライブ」)アイコンが表示されていれば本製品を使用できます。

表示されるアイコン

▼Windows XPの場合

▼Windows XP以外の場合

上記のアイコンが表示されていれば、本製品は正常に認識されています。

参考 Windows XPでは、本製品を最適なパフォーマンスで使用できるように設定することをおすすめします。
右記の[Windows XPでのパフォーマンス設定]をご覧ください。

こんな時には…

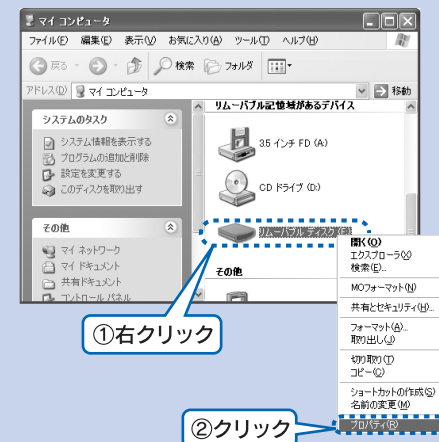
アイコンが表示されていない

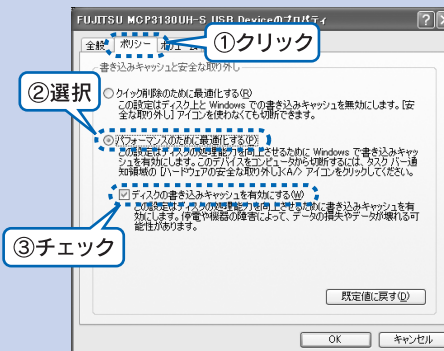
アイコンが表示されていない場合は、オンラインマニュアル[困ったときには]の[本製品のアイコンが表示されない]をご覧ください。

Windows XP でのパフォーマンス設定

以下の手順で本製品を最適なパフォーマンスで使用できるように設定することをおすすめします。

注意
●Windows XPでのみ設定可能です。
●毎回行う必要はありません。
一度設定すれば、本製品およびパソコンの電源を切った後、また、抜き差し等を行っても設定は有効です。(変更されません。)

1. [マイコンピュータ]を開き、本製品のアイコンを右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

2. [ハードウェア]タブで本製品を選択し、[プロパティ]をクリックします。

3. [ポリシー]タブをクリックし、[パフォーマンスのために最適化する]を選択し、[ディスクの書き込みキャッシュを有効にする]をチェックします。

4. チェック後、[OK]をクリックします。
後は[OK]ボタンをクリックし、プロパティ画面を閉じます。

以上で最適なパフォーマンスに設定されました。

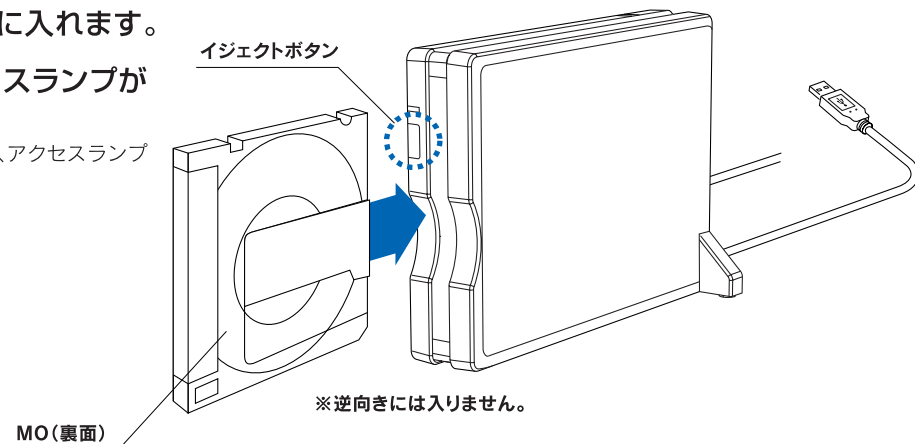
注意
●本製品の表示
本製品は以下のように表示されます。
(xには数字が入ります。)
●MOC2-U640xの場合
[FUJITSU MCx3064Ux Device]
●MOC2-U1.3xの場合
[FUJITSU MCx3130Ux-S Device]
●MOC2-U2.3xの場合
[FUJITSU MCx3230Ux-S Device]

裏へ続く

MOメディアをセットする

❶ MOメディアの表面を［イジェクトボタン］側に向け、MOメディア挿入口へカチッと音がするまでまっすぐに入れます。

❷ MOメディアをセット後、アクセスランプが点灯後、消灯します。

※MOC2-U640S、MOC2-U1.3Sの場合は、アクセスランプが点滅後、点灯します。

MOメディアを取り出す

注意 Windows XP/2000の場合は、MOメディアの挿入・取り出しはコンピュータの管理者（Administrators）権限グループに属するユーザーでのみ行えます。権限を変更したい場合は、オンラインマニュアルの【権限の変更（Windows XP/2000）】の項をご覧ください。

❶ アクセスランプが点灯していないことを確認します。（アクセスがない場合、消灯しています。）

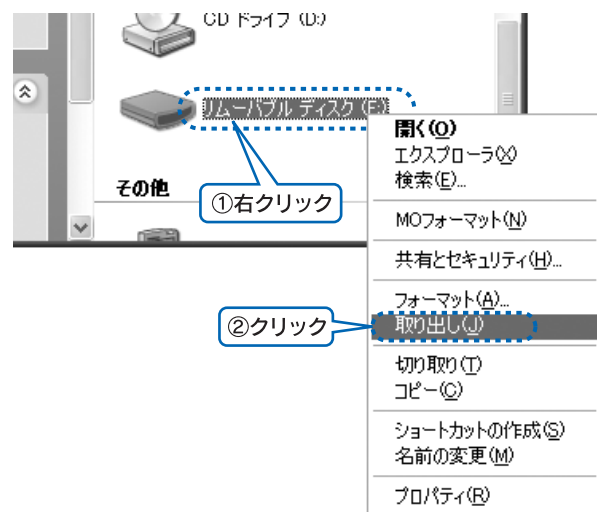
※MOC2-U640S、MOC2-U1.3Sの場合は、アクセスランプが点滅していないことを確認します。（アクセスがない場合、点灯しています。）

❷ ［マイコンピュータ］を起動し、［リムーバブルディスク］（または［光磁気ドライブ］）アイコンを右クリックし、表示された［取り出し］をクリックします。

●本製品が認識できないMOメディア（規格が対応外のもの）をセットした場合、本手順でのMOメディアの取り出しはできません。
イジェクトボタンによる取り出しを行ってください。

●ライトキャッシュ機能により、パソコン上では書き込みが終了しても、本製品は動作を続けている場合があります。データの保全のためMOメディアの取り出しは、本手順で行ってください。

●MOメディアを取り出せない場合は、添付のイジェクトピンで取り出すこともできます。詳細は、オンラインマニュアル「困ったときには」の「MOメディアを取り出せない」参照。

①右クリック
②クリック

❸ 自動的にMOメディアが取り出されます。

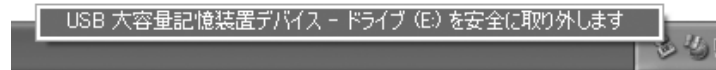
本製品を取り外す

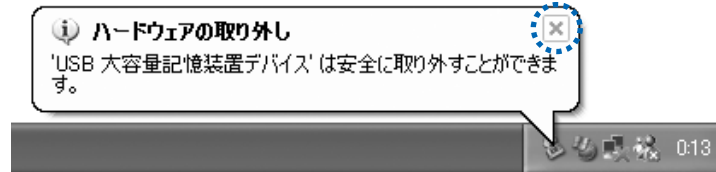
❶ MOメディアがセットされている場合は
上記の［MOメディアを取り出す］でMOメディアを取り出します。

❷ タスクトレイの［デバイスの取り外し］アイコンをクリックします。

アイコンの表示は右記のとおり、ご使用のOSによって異なります。

Windows XP　Windows 2000/Me　Windows 98

❸ 出てきた表示をクリックします。
表示内容は、ご使用のOSによって異なります。

Windows XPでの例▶

❹ メッセージを確認して閉じます。
表示内容は、ご使用のOSによって異なります。

Windows XPでの例▶

この状態でパソコンから本製品を取り外すことができます。

添付ソフトについて

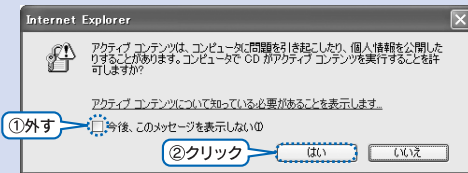
「MOC2シリーズサポートソフト」には以下のソフトウェアが収録されています。
必要に応じてインストールしてください。

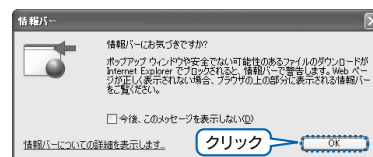
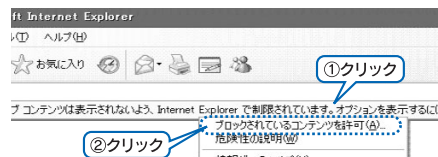
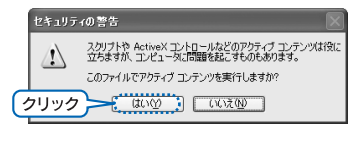
※Windows XP/2000で、収録されているソフトウェアをお使いになる場合には、管理者権限でログオンしてください。

MOメディアのフォーマットなどの詳細についてはCD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください。

ソフトウェア名	用　途	インストール
MOシリーズ用USBドライバ	（Windows 98用）Windows 98で本製品を使用するためのドライバソフトウェアです。	本紙［1 インストールする］参照 ※必ずインストールしてください。
MOソフトウェア	（Windows用）MOメディアのフォーマットやWindows XP/2000での権限変更時に使用するソフトウェアです。	
EasySaver LE	（Windows用）手軽にファイルやフォルダのバックアップ・リストアを行えるソフトウェアです。	CDメニュー ↓ ［アプリケーションメニュー］からインストール
DataSalvager LE for Removable	（Windows用）誤って消去したMOメディア内のデータを復旧するソフトウェアです。	
e-割符 V2	（Windows用）ファイルを複数の暗号化されたデータに分割（割符を作成）し、それを別々の場所に保存することにより、ファイルの盗難による被害を防止するセキュリティソフトウェアです。	
DiskRefresher LE for MO	（Windows用）MOメディアのデータを完全に消去するソフトウェアです。	
Acrobat Reader	（Windows用）PDFファイル（DiskRefresherオンラインマニュアルなど）を参照するためのソフトウェアです。	PDFファイルを参照する際に必要に応じてインストールされます。

オンラインマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。［今後、このメッセージを表示しない］のチェックを外し、［はい］ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

［いいえ］ボタンをクリックした場合

①下の画面が表示されます。
［OK］ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

②この場合、一部の機能が正しく動きません。
情報バーをクリックし、表示された［ブロックされているコンテンツを許可］をクリックしてください。

③下の画面が表示されます。
［はい］ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

使用上のご注意

●本製品はパソコンのサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません

本製品をサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードへ移行する環境で使用する場合、省電力モードの設定は無効にしてお使いください。
本製品を接続中にそれらのモードになった場合は、復帰後いったん本製品をUSBポートから抜き、再度接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません

パソコン本体の電源を入れる前にメディアを挿入しないでください。

●本製品を長時間、連続で使用しないでください

本製品内部は書き込み時、かなりの高温になります。
そのため、長時間、連続でMOメディアのフォーマットや書き込みを行うと、本製品の安全装置が働き、処理が中断されてしまう場合があります。このような場合は、本製品を取り外して電源を切りしばらく放置して冷やしてください。その後、中断された処理を再度行ってください。

●本製品内部のクリーニングについて

空気中に浮遊するゴミ・チリ、およびタバコの煙などにより、データの読み書きができなくなるおそれがあります。なお、タバコの煙がレンズなどに付きますと、クリーニングキットでは取れない汚れとなる場合があります。本製品の周囲での喫煙はお控えください。
日常のお手入れとしては、下記のクリーニングキットをお使いの上、定期的なクリーニングをお願いいたします。

●推奨クリーニングキット
「Head CLEANER No.0240470」
（富士通コワーコ株式会社）
住所 〒160-0023 東京都 新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング
TEL/FAX 03-3342-5460 / 03-3342-5446
Web http://www.coworco.fujitsu.com/

●上記クリーニングキットをお使いください
弊社では、上記クリーニングキットでのみ動作保証を行っております。
これ以外の市販品では動作保証は行っておらず、本製品に対してお使いになりますと、本製品内部の損傷原因となる場合がありますのでご注意ください。

●ケーブルは、コネクタを持って取り外してください

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しないでください

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCI

●他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください

- 本製品の転送速度が遅くなることがあります。
- 本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。
その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●640MB以上のMOメディアは圧縮ドライブとして使用できません

●MOメディアの使用について

- MOメディア内部に直接触れないでください。MOメディアが故障する原因となります。
- MOメディアのシャッターにラベルを貼らないでください。本製品、MOメディアが故障する原因となります。
- ラベルを2重3重に重ねて貼らないでください。本製品内部でラベルがはがれ、本製品が故障する原因となります。
- MOメディアへアクセス中は絶対にイジェクトや本製品の取り外し、パソコンのリセットや電源を切ったりしないでください。記録されたファイルの読み書きができなくなったり、MOメディアが傷つき、使用不可能になる場合があります。
- MOメディアへアクセス中に、そのMOメディアに対して別の読み書き作業を行わないでください。
- MOメディアの金属シャッター部分を持たないでください。人体に溜まった静電気が本製品内部に放電され、本製品が故障する原因となります。
- 誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することはできません。記録されたデータやプログラムファイルはあらかじめバックアップをとるようにしてください。

●MOメディアに「ディスクコピー」を使用しないでください

Windowsの「ディスクコピー」は、MOメディアには対応していません。使用すると、エラーメッセージが表示されたり、パソコンが動作しなくなります。

●NTFSフォーマットのMOメディアは使用できません

NTFS形式でフォーマットされたMOメディアは本製品では使用できません。